

5/15(木)
14:00~

JCA・デコスセミナー2025

「省エネ適合義務化の落とし穴」

— 努力義務と義務化の決定的な違い —

「この家、何かがおかしい。省エネ基準を満たしているはずなのに、冷暖房効率が悪い」「高気密高断熱のはずなのに結露が発生し、カビが広がっている」「施工ミスの指摘を受け、瑕疵補修が必要になった」...

2025年の**省エネ適合義務化**が施行され、住宅施工に新たな課題が生まれています。適合基準を満たすだけでは十分ではなく、施工不備によるトラブルが法的責任へと発展することが考えられます。

本ウェビナーでは、**住まい環境プランニング合同会社 代表 古川繁宏氏**をお迎えし、義務化に伴う施工の注意点と工務店が直面するリスク徹底解説します。

特に、**結露トラブル**に焦点を当て、表面結露・内部結露・夏型結露の発生メカニズムと施工時の具体的な対策を詳しく解説。さらに、**省エネ基準が義務化されたことで変わる裁判の判例**についても言及し、これまでの「努力義務」だった時代とは異なり、施工不備が法的責任を問われる点を解説します。今こそ、適合基準を守るだけでなく、施工品質を向上させ、トラブルを未然に防ぐスキルが求められています。

ぜひご参加いただき、ここから得られる貴重な情報を実践にお役立てください。



住まい環境プランニング
古川繁宏氏

JCA・デコスセミナー2025「省エネ適合義務化の落とし穴」

【日時】 2025/5/15(木) 14:00~16:00 (開場13:30)

【方法】 ウェビナー

【対象】 工務店・設計事務所、デコスドライ工法施工代理店

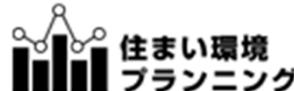
【内容】 講演①「省エネ適合義務化に伴う施工の注意点」
講演②「結露クレームの実態と施工不備による訴訟事例」

【講師】 住まい環境プランニング合同会社 代表 古川 繁宏 氏

1973年岩手県盛岡市生まれ。1994年地元建設会社に入社。工務部に配属、現場監督として数々の先迫的高断熱高気密住宅プロジェクトに関わる。2002年、住宅の温熱環境専門の設計事務所、住まい環境プランニング合同会社を設立。建築実務者向けの施工マニュアル整備や実地施工指導、施主向けの断熱・気密・結露のトラブルを解決するコンサルティングなどを行う。そのほか、専門誌寄稿・連載・セミナー講演など幅広く活動する。

【参加費】 無料

【主催】 JCA 日本セルロースファイバー断熱施工協会
(株)デコス



参加申込

【参加申込】 下記URL、もしくはQRコードより、必要事項をご記入の上お申込みください。

<https://cf-eco.jp/webseminar202505/>

受付確認後、後日視聴URLをメールにてお送りいたします。

【参加締切】 5/13(火)17:00

